



国家技能検定試験の検定員講習を開催しました。 ～厚生労働省事業へのJICA派遣専門家の協力～



2017年11月13日～17日の5日間、タイのサムットプラカーン県（バンコク市内から東に30Km）にある「自動車人材育成アカデミー」（Automotive Human Resource Development Academy(AHRDA)）において、厚生労働省が企画、実施する技能検定システム移転促進事業（Skill Evaluation System Promotion Program (SESPP)）が実施されました。本事業は、発展途上国の技能検定制度の普及促進を図るため、ASEAN諸国を中心に協力をしており、今年度はAHRDAで活動中のJICA専門家との協力のもと「PLCシーケンス制御レベル2」の技能検定員の養成講習を集中的に実施しました。これによりJICA専門家による検定課題の策定及び試験機器の整備活動に加えて、技能検定員の養成の3要素が達成され、「国家技能検定試験シーケンス制御レベル2」の年度内実現がより加速されることとなります。今後、日系企業への技能検定試験の告示と広報、応募活動を併せて行うことにより試験実施への道筋が一段と確実になることが期待されます。また技能検定試験実施委員会であるPLC委員会がAHRDAで開催され、技能検定の模擬試験の様子などを熱心に見学しました。



開講式/所長の祝辞



検定員/試験前の機器点検



模擬試験実施風景



検定試験見学風景



技能検定員の試験結果講評



PLC委員会